

「こんなはずでは・・・」とならないための 真のゼロトラスト実現に向けたSASE導入のススメ



エクシオグループ 株式会社

ソリューション事業本部

〒150-0002東京都渋谷区渋谷3丁目29番20号

www.exeo.co.jp

©2023 EXEO Group, Inc. All rights reserved

1. 企業のネットワーク事情と課題

- ・企業のネットワーク事情
- ・クラウド導入はクラウドへの移行だけ？
- ・クラウド導入のカギとなる2つのキーワード

2. 「ゼロトラスト」、「SASE」とは？

- ・従来型のセキュリティ対策（境界防御型セキュリティ）
- ・境界防御型セキュリティにおける課題
- ・ゼロトラストという概念の発生
- ・ゼロトラストの構成要素
- ・ネットワーク構造の変化（SASEフレームワークの採用）
- ・ゼロトラストの構成要素（SASE導入後）

3. SASEの導入に向けて

- ・SASEを導入したいけれど・・・
- ・SASE導入に向けて実施すること
- ・まとめ

4. SASE導入のご相談について

- ・エクシオグループはSASE構築ベンダーです
- ・ご相談窓口

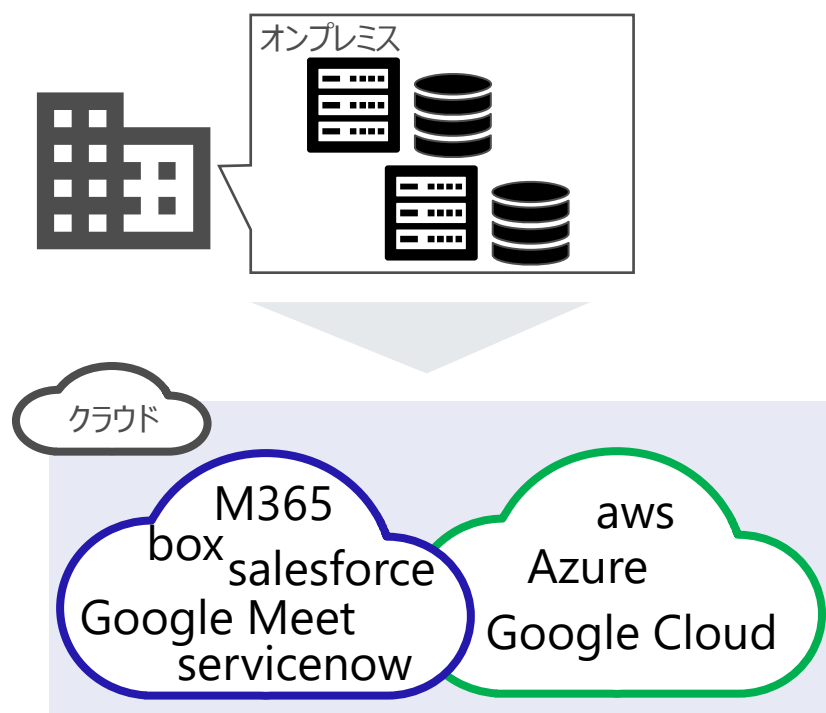
A large pink shape, resembling a stylized arrow or a corner, points towards the bottom left from the top center. A large blue shape, also resembling a stylized arrow or corner, points towards the bottom right from the left edge.

1. 企業のネットワーク事情と課題

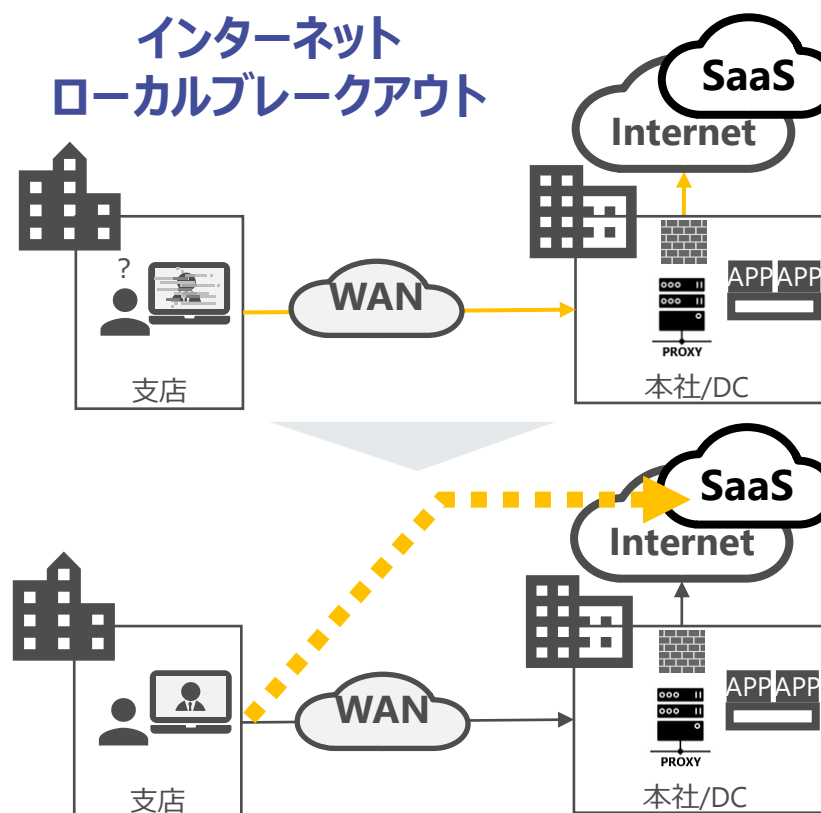
企業のネットワーク事情

近年のDX推進と働き方改革により、クラウド利用が急速に増えています。オンプレミスからクラウドへの移行が進み、インターネットブレイクアウト需要も増加。またモバイルワーカーも増加し、柔軟な働き方が求められたことで、企業のネットワークは見直しが必要になっています。

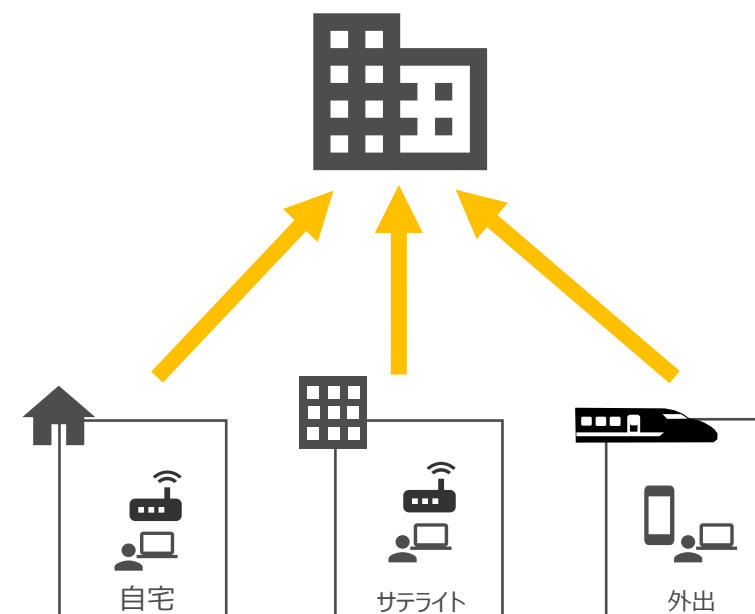
クラウドシフト/クラウドリフト



インターネット ローカルブレイクアウト



モバイルワーカー

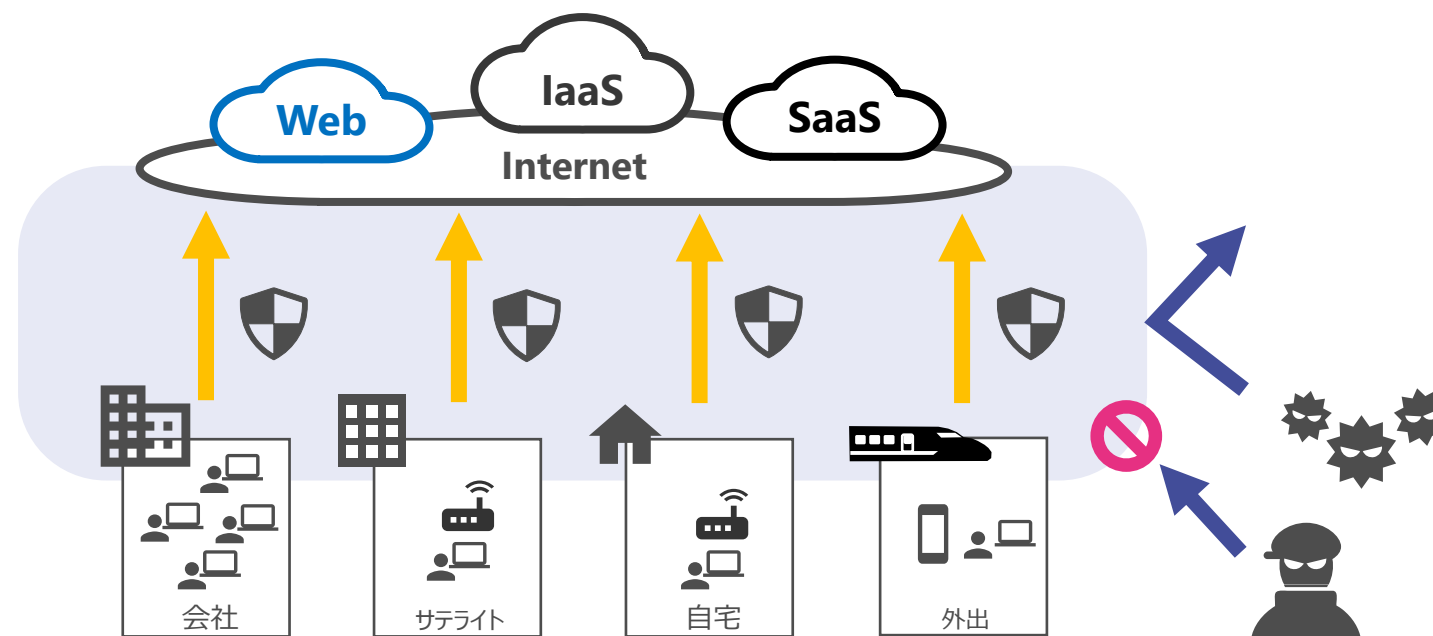


クラウド導入はクラウドへの移行だけ？

クラウド導入はメリットばかりが強調されがちですが、ただ単に移行するだけでは「こんなはずでは・・・」と問題が生じることがあります。クラウドの利便性を享受するためには、ネットワークとセキュリティの見直しも必要であり、移行時にこれらを同時に改善することで、快適なクラウド利用が可能になります。

NWやセキュリティを見直さないで・・・

クラウド利用に適したNWとセキュリティ対策は不可欠



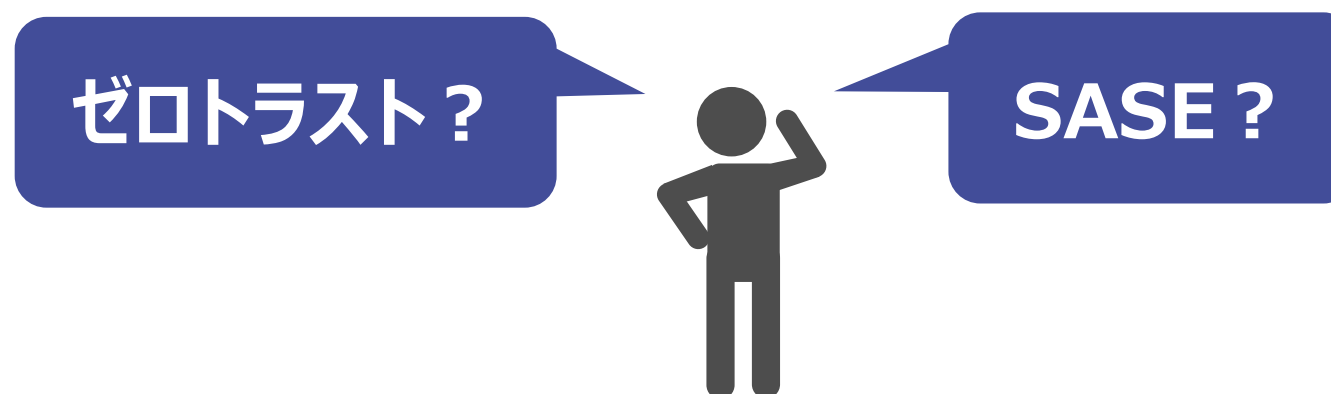
クラウド導入のカギとなる2つのキーワード

クラウド導入による働き方の変化は利便性や自由度を向上させますが、一方で社内ネットワークを通らない「どこからでも」アクセス可能な状況が新たなセキュリティ課題を引き起こしました。そのため、従来のセキュリティ対策では不十分となり、ネットワークとセキュリティの考え方を大きく変える必要がでてきました。

こうした課題を解決するカギが「**ゼロトラスト**」と「**SASE**」という2つのキーワードです。

「ゼロトラスト」とはセキュリティの新たな概念のことで、「SASE」はこの「ゼロトラスト」を実現するために必要なネットワーク機能とセキュリティ機能を併せ持った新たなネットワークセキュリティモデルです。

今回は「ゼロトラスト」とはこういったセキュリティの概念なのか、また、その「ゼロトラスト」を「SASE」によりどう実現するのかを、「SASE」を導入する際のポイントと合わせてご紹介いたします。

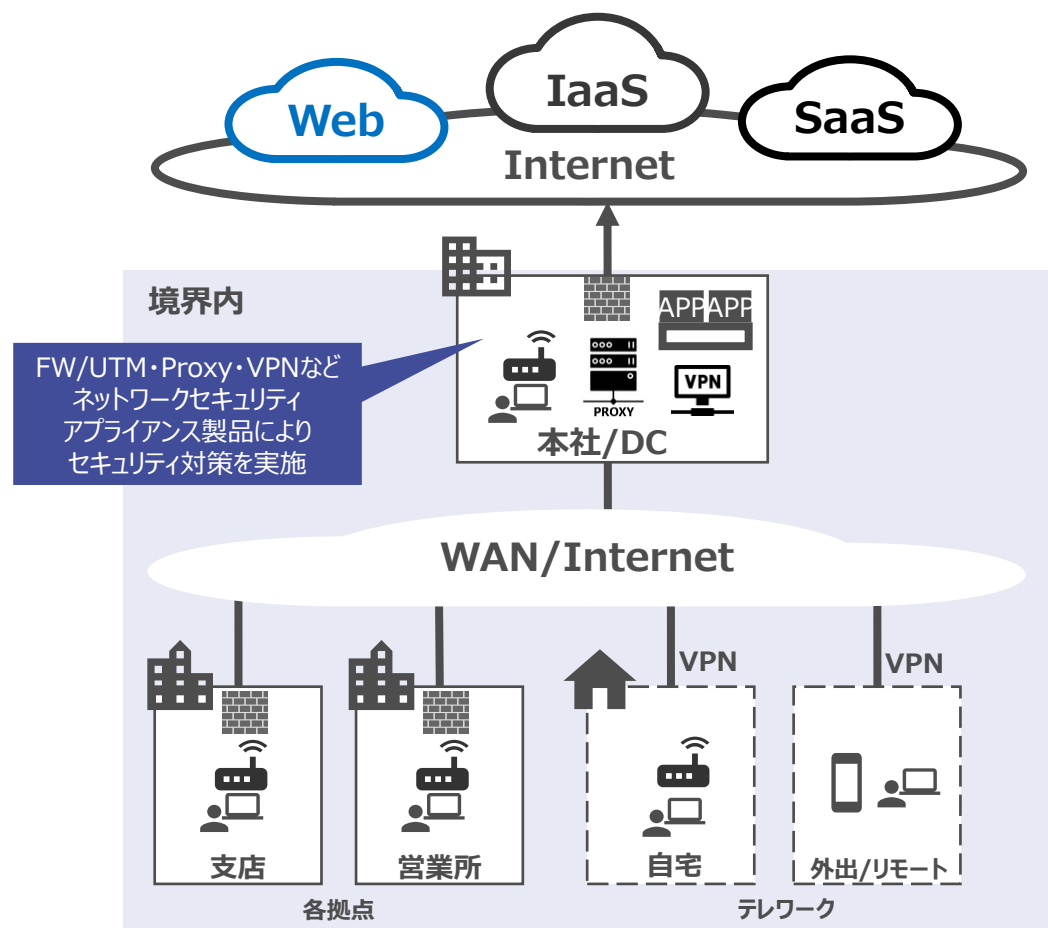


A large pink diagonal shape is located in the top left, and a large blue diagonal shape is located in the bottom left, both pointing towards the center of the slide.

2. 「ゼロトラスト」、「SASE」とは？

従来型のセキュリティ対策（境界防御型セキュリティ）

従来のセキュリティ対策である境界防御型は、ネットワークの境界でセキュリティ対策をする方法です。ファイアウォールやVPNなどを使用し、不正アクセスや攻撃を監視・防御します。境界防御型セキュリティは外部の脅威からネットワークを守る重要な手段で、多くの企業や組織で使われています。ゼロトラストとSASEを理解するには、まずこの考え方を把握する必要があります。

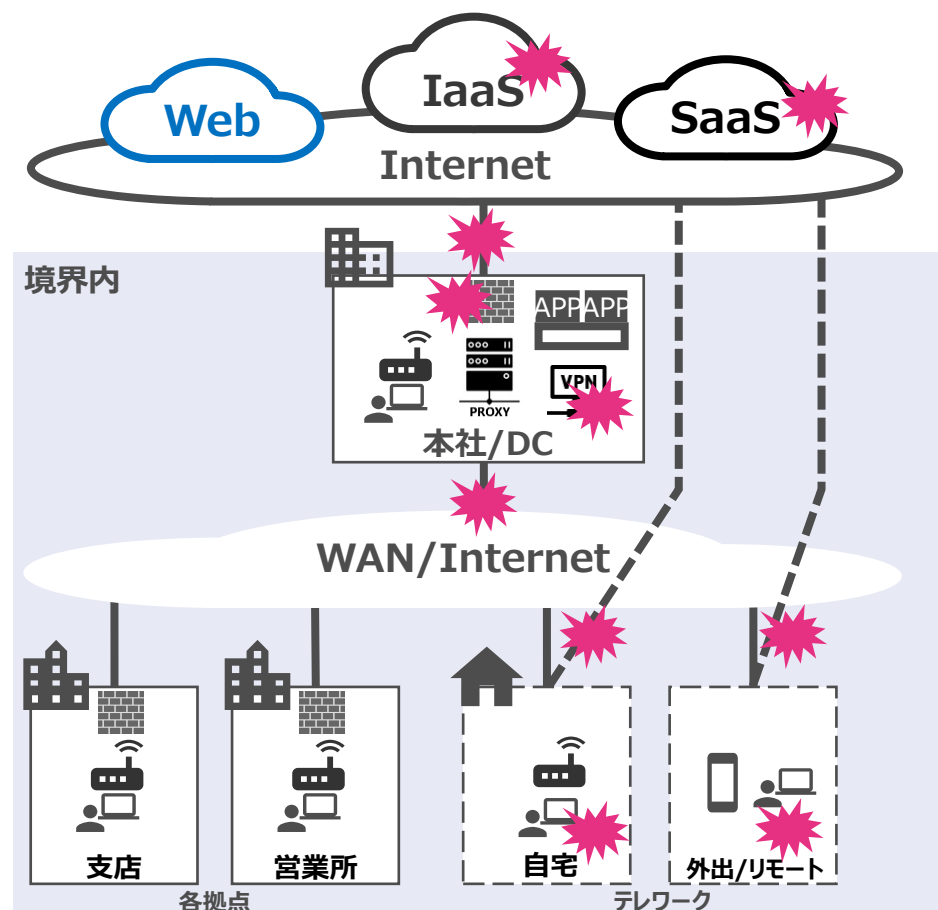


- 社外へのアクセスはすべて本社/DC（データセンタ）を経由する
- 社内にある（社内ネットワークに接続されている）デバイスは「信頼性がある」とみなされる
- 外部からVPNに接続されたデバイスも「社内にある」と同様にみなされる

守るべき範囲は境界内（社内）
社内の人やデバイスは基本的に信用する

境界防御型セキュリティにおける課題

境界型防御セキュリティの課題は、クラウド利用やモバイルワーカーの増加により、従来の保護対策では対応が困難になっていることです。境界の曖昧さや新たな脅威への対応不足の問題、境界を越えるアクセスやデータの移動が増えたことで、セキュリティの統一管理が困難になるなど、新しいセキュリティアプローチの必要性が高まりました。



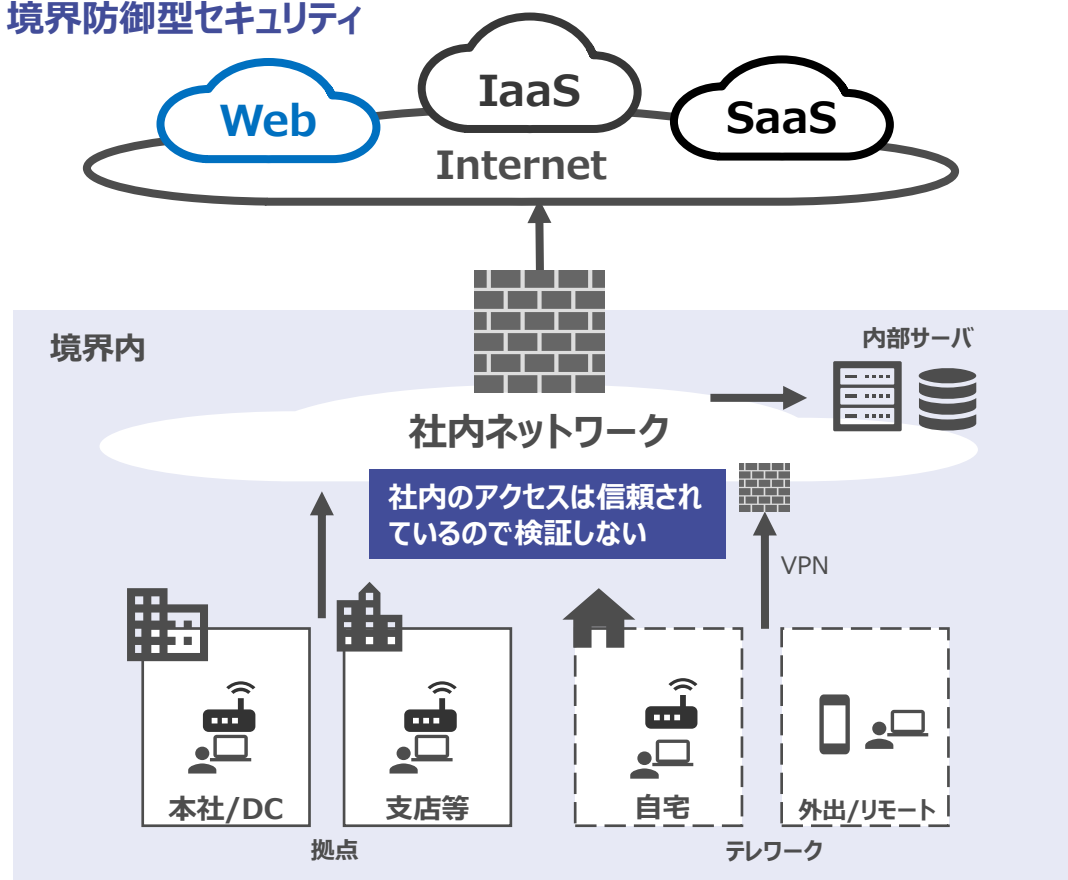
- WAN回線の圧迫
- ファイアウォールやプロキシの逼迫
- VPN装置の性能限界
- 社内ネットワークを経由しない通信
- クラウドの設定不備や不適正利用
- デバイスのセキュリティが担保されない

境界防御モデルの限界

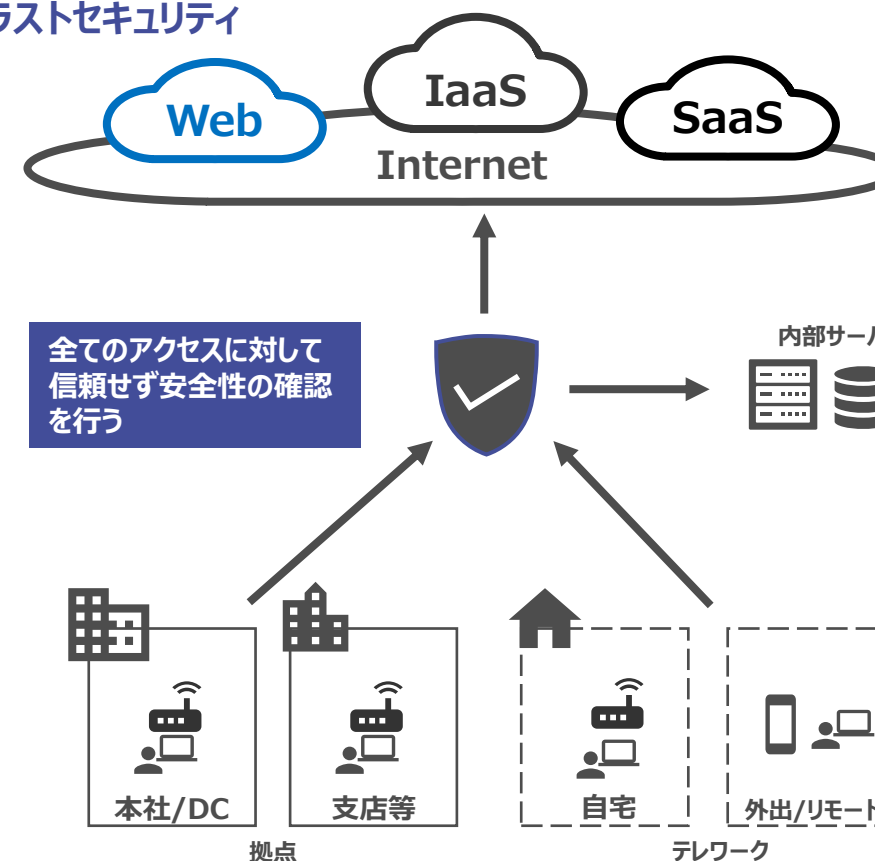
ゼロトラストという概念の発生

ゼロトラストは、境界型防御セキュリティの課題に対する新たなアプローチで、アクセスを常に信頼せず検証し、アイデンティティ（誰がアクセスしているのか）とコンテキスト（どのような状況でアクセスが行われているのか）に基づいてアクセスを許可します。これにより内外のネットワークを超えた安全なアクセスを実現します。

境界防御型セキュリティ



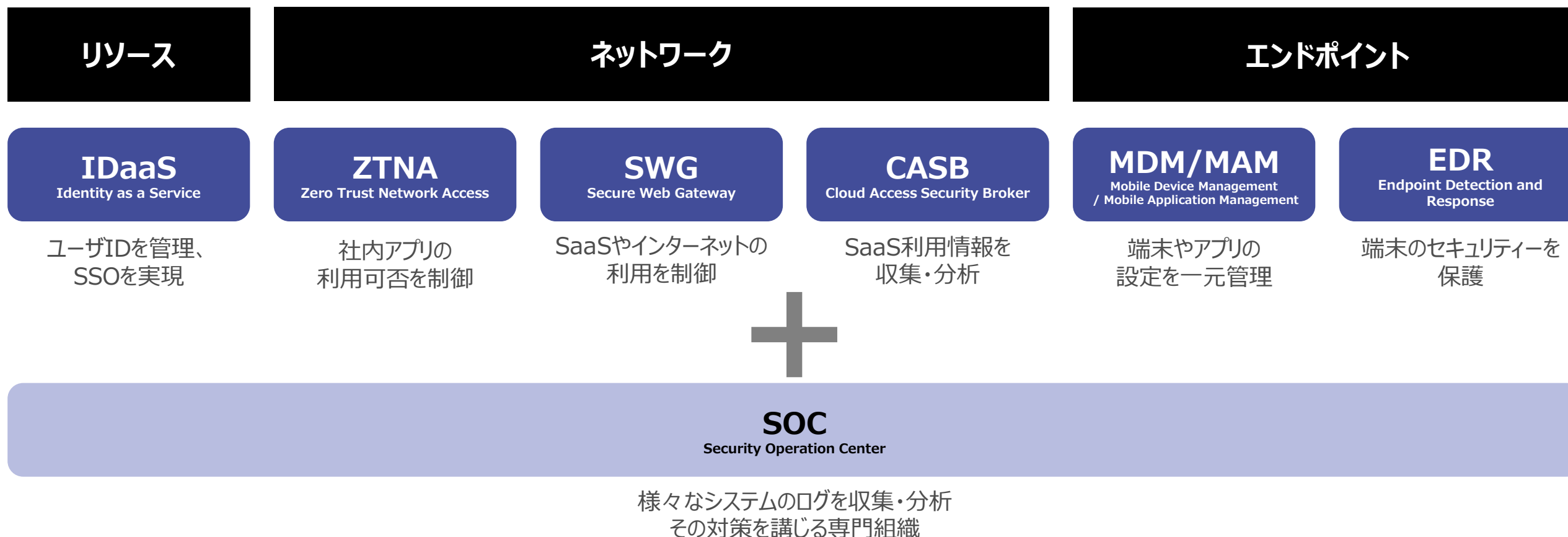
ゼロトラストセキュリティ



ゼロトラストの構成要素

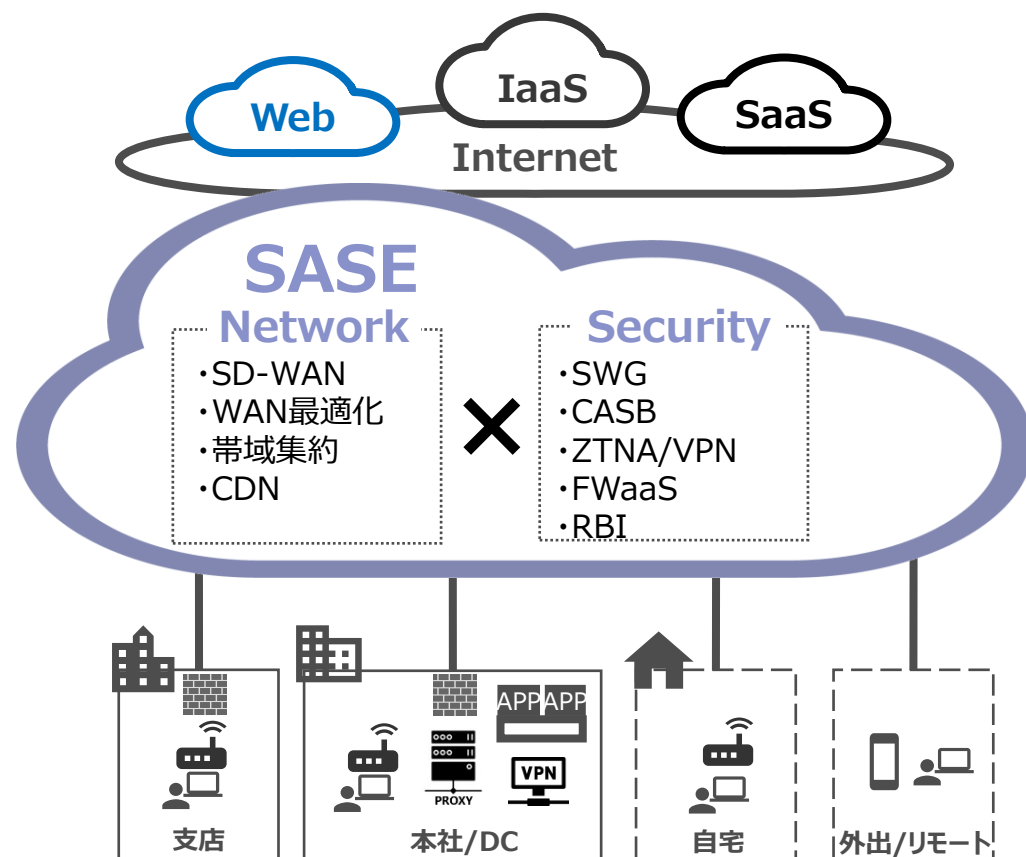


ゼロトラストの実現には、複数のプロダクトの導入とそれらの統合が必要で、アイデンティティ管理、アクセス制御、脅威検知、ログ管理などの機能を統合的に展開することが求められます。しかし、これは統一されたセキュリティ基盤の構築、異なる要素間の連携や情報の一元管理を困難にします。また、さまざまなプロダクトを統合し、シームレスなゼロトラスト環境を構築することが課題となります。



ネットワーク構造の変化（SASEフレームワークの採用）

そこで登場したのが、SASE（Secure Access Service Edge）という新しいフレームワークです。SASEはセキュリティとネットワークの機能を統合し、クラウドベースのセキュリティサービスとネットワーク接続を一体化させることで、柔軟性と効率性を向上させます。また、セキュリティとネットワークの一元管理が可能になるなどのメリットがあります。



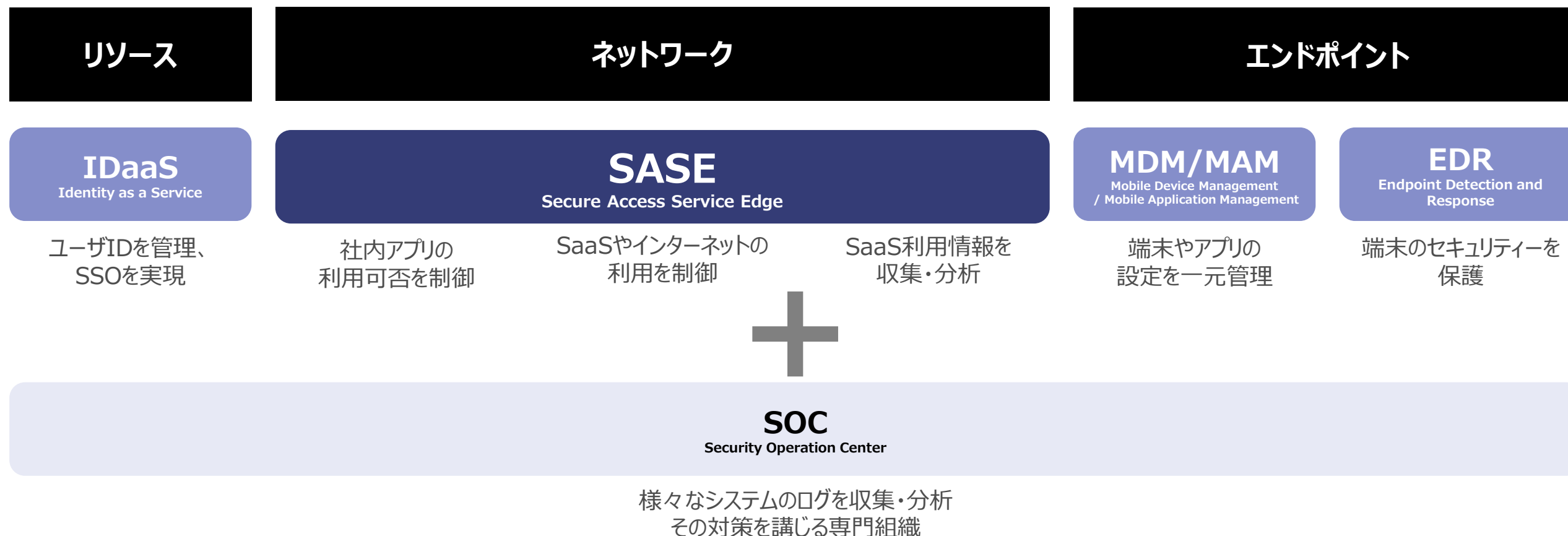
SASEのメリット

- 単一ベンダによるセキュリティサービス
(コスト減・シンプル)
- パフォーマンス向上・遅延の改善
- ポリシーの一元管理・執行
- ゼロトラストの考え方に基づく
シームレスな保護

ゼロトラストの構成要素（SASE導入後）



SASEフレームワークを利用することで、ゼロトラストを実現するための要素を簡素化できます。またSASEがセキュリティとネットワークの機能を一体化させ、クラウドベースのセキュリティサービスとネットワーク接続を提供することにより、セキュリティの統合管理や設定の煩雑さが軽減され、ゼロトラストの導入をスムーズに行うことができます。



A large pink shape, resembling a stylized arrow or a corner, points from the top left towards the center. A large blue shape, also resembling a stylized arrow or corner, points from the bottom left towards the center. These shapes frame the central text.

3. SASEの導入に向けて

SASEを導入したいけれど・・・



SASEはセキュリティとネットワークを統合した新しいアプローチで、SASEを導入することにより、ゼロトラストをスムーズに実現することができます。しかし、SASEは決まったソリューションや製品を利用すればいいわけではなく、自社のネットワークや要件に合わせて適切な組み合わせをしていく必要があることから、自社に導入する場合に、まず何から、どう実施したらいいのかがわからない・・・という声も聞かれます。



**「自社のネットワークにどのように導入すればよいか
分からない・・・」**

SASE導入に向けて実施すること

SASE導入には、ソリューションや構築ベンダーの選定だけでなく、現状の課題や要件の整理や検討が必要です。そのため、導入検討は、技術的な知識や人的リソースに不安を抱える企業にとってはハードルが高いかもしれません。

■ SASE導入に向けて実施する内容

1. 現在の業務環境の情報整理

業務環境の問題点やゼロトラスト導入による生産性向上を期待する点の抽出と、課題や必要な環境を洗い出します。

2. システム課題におけるリスク検討

リモートアクセスや社内NWセキュリティ、情報連携などの項目別にリスク分析を行い、対応策を洗い出します。ゼロトラスト環境導入により解決したい/しない事項を明確にし、要件を整理します。

3. ソリューションの選定・評価

実際の環境で検証を通じて評価し、要件の網羅性や期待値の達成度を判断します。この時点で数個のソリューションに絞り込むことが一般的です。

4. 構築ベンダーの選定・評価

絞り込んだソリューションを導入・構築するベンダーを選定します。知識や実績、人員や独自の検証環境の有無、運用支援の能力など、要件に合致するか評価します。

知識や経験が豊富なSASE構築ベンダーに相談し、自社の課題や目的に合った解決策を見つけましょう。

導入に向け不安がある場合は...



企業におけるクラウド移行で「こんなはずでは・・・」となる原因と、そうならないためのポイントは？

原因

クラウド移行後も「境界防御型セキュリティ」の継続による問題発生。



- ・一旦、社内NWを経由する必要があるため、出入口が混雑し、NWのパフォーマンスが低下。
- ・社内NWを経由しない通信については認証・認可をはじめとするセキュリティ対策が困難。

ポイント

クラウド移行に合わせ、「SASE」導入による「ゼロトラストセキュリティ」の実現で、NWやセキュリティを最適化。



- ・SASEによりNWのパフォーマンスが改善。
- ・社内外問わず全てのアクセスに対する安全性の検証が可能となり、セキュリティリスクを低減。

企業におけるクラウド導入はオンプレミス環境をクラウド環境へ移行することが目的ではなく、柔軟な働き方や業務のDX化などを促進するための施策です。だからこそ快適に使えることや安全であることは必須の条件と言えます。

この機会にぜひ「ゼロトラスト」「SASE」による理想的なクラウド移行を検討してみてはいかがでしょうか。

A large pink shape, resembling a stylized arrow or a corner, points from the top left towards the center. A large blue shape, also resembling a stylized arrow or corner, points from the bottom left towards the center. These shapes are positioned behind the main text.

4. SASE導入のご相談について

エクシオグループはSASE構築ベンダーです



SASE導入について相談したいが、どこに相談したらいいかわからない場合には、エクシオグループへご相談下さい。
多くのセキュリティ・ネットワークの提案・構築実績により培った技術とノウハウで、ロードマップの検討からご提案、構築、運用後のサポートまで、お客様とともに伴走して導入検討をサポートいたします。

エクシオグループの確かな技術力

エクシオグループの確かな技術力でお客様に適したソリューションの構築を支援します。

1

デモ/検証環境保有



自社内に検証環境を保有。
新機能や細かな部分までの確認、検証が可能。
PrismaAccess、Zscaler、akamai、Skyhigh
HPEaruba、Vmware (CarbonBlack, WorkspaceOne, VeloCloud)
CrowdStrike、Microsoft(MDCA, AzureAD, MDM, MDE) etc.

2

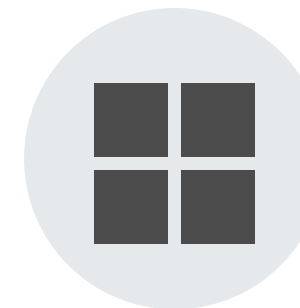
提案・設計～現地作業
運用まで一括対応可能



お客様への提案から設計、試験、構築、現地試験まで、
一括で対応することが可能。
ご要件に応じて運用後のサポートもお任せいただけます。

3

周辺コンポーネント
対応可能



SASEソリューション以外の社内LAN、WAN、無線
LAN、PBX等の通信インフラの構築も対応可能。
ご要望に応じて物理的な配線工事や電気工事関
連も一緒にお任せいただけます。

「ゼロトラスト」「SASE」による理想的なクラウド導入を実現されたい 方のための **2つのサポート**をご用意しております。

「ゼロトラスト」「SASE」の専門家による 具体的・技術的なご相談

「ゼロトラスト」「SASE」導入について、直接ご相談されたい方やネットワークについてのお困り、疑問など、お気軽にご相談ください。弊社のネットワークの専門チームが、お悩みをお伺いします。

ご相談フォームはこちら

「ゼロトラスト」「SASE」に関する オンラインセミナーの視聴

もう少し「ゼロトラスト」や「SASE」ソリューションに関する理解を深めたい方向けにオンラインセミナーの開催を予定しております。是非ご視聴ください。

お申し込みはこちらから



Engineering for Fusion

社会を繋ぐエンジニアリングをすべての未来へ

